

南丹教育局 NEWS 第 147 号

南丹幼小中高連「園部ブロック研修会」を行いました

日時:平成 27 年 11 月 10 日(火)午後2時から同4時 45 分まで

会場:京都府立農芸高等学校

管内各校・園における幼・小・中・高等学校の連携を踏まえた、学力向上及び生徒指導の充実に資する取組とすることを目的として、園部ブロックでは昨年を引き続き、府立農芸高等学校の施設見学、公開授業を通して研修会が実施されました。当日は管内幼稚園・小学校・中学校・高等学校より計24名の教員の参加者がありました。今回は他ブロックからの参加や、中学3年生の担任教諭、進路担当教諭の参加も増え、より一層活性化された研修会となりました。

生徒が生けた作品です



「農場見学や授業参観」

- 環境緑地科
 - ・造園コース：10坪庭園の作庭等
 - ・農業土木コース：憩いスペース作成

器具を用いた植物の細胞培養です



憩いのスペースを作っています



愛情たっぷりに育てられています



テーマに則した庭園作りです



○農産バイオ科

- ・草花コース：生け花、シクラメンの栽培
- ・野菜コース：トマトの水耕栽培
- ・植物バイオコース：ナスの細胞培養
- ・動物バイオコース：牛の受精卵の作成
- ・畜産コース：乳牛・和牛の飼養管理
- ・作物コース：稲作と秋野菜の露地栽培

紹介も進路指導の参考になりました



参加者の感想から（抜粋）

・農場等の施設見学ではどのような実習を行い、どのような学びができるのか生徒自身が説明をしてくれ、具体的なイメージが持てました。パンフレットや説明会では読み取ることができない貴重な経験です。今後の進路指導にぜひとも生かしたいと考えています。

・夢や目標を持って真面目に頑張る生徒のさわやかさをいっぱいと感じ、たくさん元気をもらいました。土や飼料にまみれながらも意欲を持って主体的に取り組んでいる姿を、何らかの形で小学校にも伝えていきたいと思います。

・意見発表、プロジェクト発表は大変感動しました。入学後に自分の目標を見つけ、それに向かって邁進できる仕組みや体制が素晴らしいと感じます。生き物や自然と向き合い、人間として大きく成長できる学校であると強く感じました。

「全体会」

農場見学と授業参観後、担当の先生による「学校説明」と動物バイオコース2年生の小松美春さんによる意見発表「胸を張ってお母さんと言えるように・・・」環境緑地科のプロジェクトチームによる「初挑戦！田んぼアートプロジェクト」と題した発表があり、熱のこもった発表が繰り広げられました。